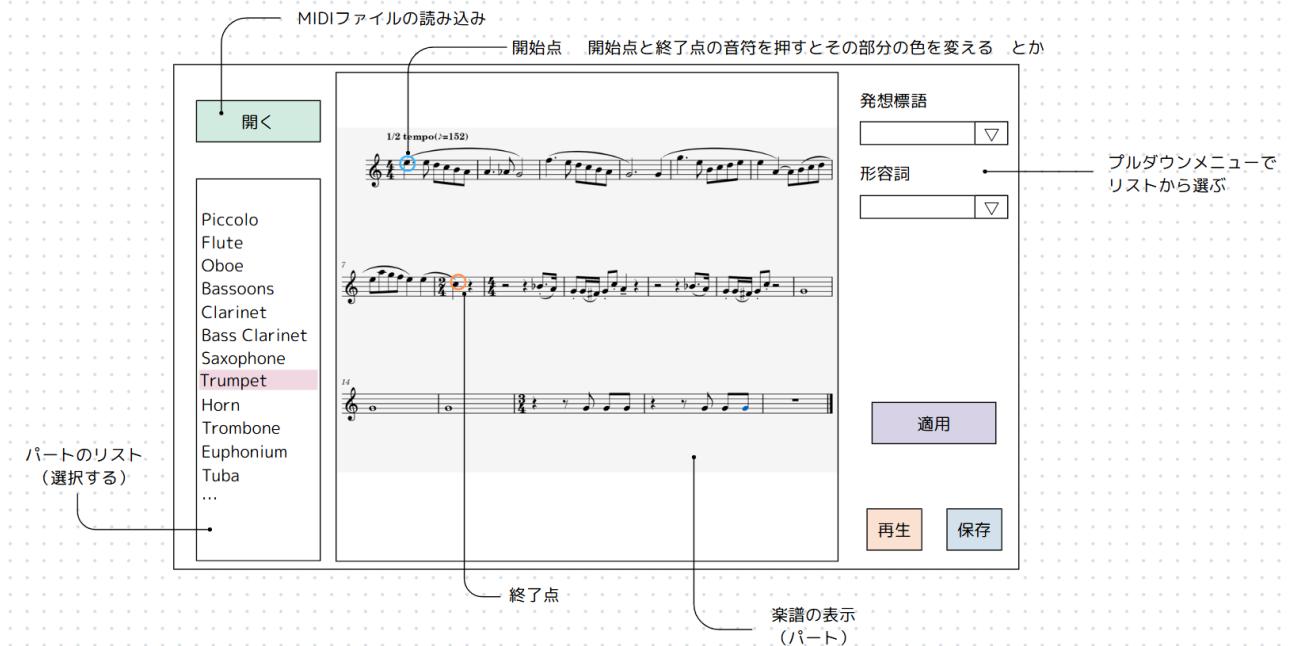


システム設計案

GUI



ユーザー操作とシステム内部処理の対応

ユーザー操作	システム内部処理
1. MIDIファイルのアップロード	1. MIDIファイルの読み込み パート情報を抽出、リストで表示
2. リストから該当パートを選択する	2. 選択されたパートの楽譜(五線譜)を画面に表示
3. 演奏表現をつけたいフレーズを選択する (フレーズの開始点と終了点の音符を 選ぶ)	3. フレーズの音符情報、演奏情報を取得 (速度、強弱など)
4. 形容詞 or 発想標語を選択する	4. プリセットの検索 選択された言葉に対応する演奏パラ メタ(<u>velocity</u> ?, テンポなど)を取 得
5. 実行ボタンを押す	5. フレーズに対して、表現プリセットを 適用してノート情報を加工する
6. [出力]	6. 音源の生成(MIDI)
7. (再生ボタン)	7. (音源の再生)
8. 保存ボタン	8. 音源を保存する

※五線譜上でフレーズを選択する機能が難しければ、とうござんのシステムみたいに○小節 目
の△拍目という風に指定する

全体構成図

